



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月27日

上場会社名 株式会社ヒガシトゥエンティワン 上場取引所 東
 コード番号 9029 URL <https://www.e-higashi.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役代表執行役社長(氏名) 児島 一裕
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役(氏名) 田口 宗勝 (TEL) 06-6945-5611 (代表)
 四半期報告書提出予定日 2023年2月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	25,120	28.0	1,455	35.8	1,554	27.8	991	23.9
2022年3月期第3四半期	19,630	13.6	1,071	69.3	1,216	47.4	800	51.3

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 999百万円(20.2%) 2022年3月期第3四半期 831百万円(47.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第3四半期	円 銭 75.67	円 銭 —
2022年3月期第3四半期	61.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年3月期第3四半期	百万円 18,791	百万円 10,564	% 56.2
2022年3月期	18,140	9,863	54.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 10,564百万円 2022年3月期 9,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 26.00	円 銭 26.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期(予想)				28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	18.1	1,780	20.7	1,850	10.7	1,170	4.4	88.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	13,264,000株	2022年3月期	13,264,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	142,925株	2022年3月期	207,425株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	13,096,448株	2022年3月期3Q	13,039,436株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日~2022年12月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症対策としての行動制限の緩和により、景気の悪化から持ち直しの動きがみられるものの、インフルエンザとの同時流行などによる感染拡大の懸念等により、景気の先行きは依然として見通し難い状態が続いております。

物流業界においては、企業活動の持ち直しやネット通販市場の引続きの拡大傾向が見られるなど、物流需要は堅調に推移しているものの、ウクライナ情勢の長期化、不安定な為替動向や欧米経済の減速、エネルギー価格・商品価格の高騰など、依然として今後の経営環境への影響が不透明な状況にあります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、中期経営計画2023達成に向けた業容拡大、経費削減への取組や業務効率上昇を推進した結果、売上高は251億20百万円(前年同期比28.0%増)、営業利益は14億55百万円(同35.8%増)、経常利益は15億54百万円(同27.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億91百万円(同23.9%増)となり、売上高、利益ともに前年同期を大幅に上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6億51百万円増加し、187億91百万円となりました。資産の主要科目の増減は、現金及び預金が6億11百万円減少し、のれんが旅人社を子会社化したことにより3億79百万円増加し、差入保証金が3億93百万円増加いたしました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ49百万円減少し、82億27百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が支払い等により6億72百万円減少し、短期借入金が6億40百万円増加いたしました。

純資産は利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ7億円増加し、105億64百万円となり、自己資本比率は56.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年10月28日の「通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました2023年3月期 通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,507,219	2,895,281
受取手形	269,755	370,386
営業未収入金	4,773,101	4,647,132
商品	232,006	392,529
その他	379,596	742,370
貸倒引当金	△14,325	△12,634
流動資産合計	9,147,354	9,035,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,011,708	1,944,580
機械装置及び運搬具（純額）	717,532	724,083
土地	3,298,517	3,298,517
その他（純額）	131,482	118,027
有形固定資産合計	6,159,240	6,085,208
無形固定資産		
のれん	191,482	570,800
その他	248,772	228,621
無形固定資産合計	440,254	799,421
投資その他の資産		
投資有価証券	552,969	564,445
差入保証金	1,409,610	1,803,343
その他	478,305	551,457
貸倒引当金	△47,313	△47,313
投資その他の資産合計	2,393,571	2,871,932
固定資産合計	8,993,067	9,756,563
資産合計	18,140,421	18,791,629

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	2,736,231	2,063,777
短期借入金	1,030,000	1,670,000
1年内返済予定の長期借入金	464,044	387,950
未払法人税等	405,866	281,367
賞与引当金	288,371	239,834
その他	1,056,080	1,605,294
流動負債合計	5,980,594	6,248,224
固定負債		
長期借入金	1,115,817	831,788
退職給付に係る負債	137,823	148,947
資産除去債務	271,256	272,084
その他	771,469	726,566
固定負債合計	2,296,366	1,979,386
負債合計	8,276,961	8,227,611
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001,996	1,001,996
資本剰余金	107,257	115,789
利益剰余金	8,808,787	9,460,354
自己株式	△101,786	△70,135
株主資本合計	9,816,254	10,508,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,122	80,881
退職給付に係る調整累計額	△30,916	△24,867
その他の包括利益累計額合計	47,205	56,013
純資産合計	9,863,460	10,564,018
負債純資産合計	18,140,421	18,791,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	19,630,127	25,120,395
売上原価	15,460,904	19,968,751
売上総利益	4,169,222	5,151,643
販売費及び一般管理費	3,097,432	3,695,729
営業利益	1,071,790	1,455,913
営業外収益		
受取利息	48	112
受取配当金	8,037	15,935
受取賃貸料	35,827	35,133
助成金収入	91,269	21,900
その他	29,811	45,293
営業外収益合計	164,994	118,375
営業外費用		
支払利息	6,699	8,408
賃貸費用	9,829	8,823
その他	3,400	2,202
営業外費用合計	19,929	19,433
経常利益	1,216,856	1,554,855
特別利益		
固定資産売却益	—	399
投資有価証券売却益	5,049	—
特別利益合計	5,049	399
特別損失		
固定資産除却損	1,513	3,530
特別損失合計	1,513	3,530
税金等調整前四半期純利益	1,220,392	1,551,725
法人税等	420,291	560,687
四半期純利益	800,101	991,038
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	800,101	991,038

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	800,101	991,038
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,272	2,758
退職給付に係る調整額	6,218	6,048
その他の包括利益合計	31,490	8,807
四半期包括利益	831,592	999,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	831,592	999,845
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当社は、2022年6月21日開催の取締役会決議に基づき、2022年7月15日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての自己株式64,500株の処分により資本剰余金が8,532千円増加、自己株式が31,651千円減少しております。その結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が115,789千円、自己株式が70,135千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。